

《厳しい就職環境は続いている！》

(求人提出にご協力を)

平成22年度大学等卒業予定者の就職内定状況等について

岐阜労働局では、岐阜県における今春卒業の大学生・短大生（以下「学生」という。）に係る11月末現在の就職内定状況を取りまとめたところ、景気の先行き不透明感から求人が減少したことなどにより、就職内定者数は前年同期比4.7%減の2,573人、就職内定率は56.2%と前年同期に比べて1.8ポイント低下し、昨年度に引き続き厳しい就職環境となっている。

月例経済報告によると、景気は、円高やデフレなどにより足踏み状態となっている。また、失業率が高水準にあるなど厳しい状況にある中、学校関係者によると、

- ・ 求人は昨年度よりも1～2割程度減少
- ・ 求人数の減少や企業の採用選考基準が厳しいため、就職内定者数が昨年度より減少していると言われている学校もあり、就職内定者数は2,573人で昨年度より126人減少し、就職内定率は56.2%で昨年度より1.8ポイント低下した。

このため、岐阜労働局では、依然として厳しい就職環境を踏まえ、「岐阜新卒者就職応援本部」構成機関である産業界、労働界、中部経済産業局、地方公共団体、ハローワーク等と緊密に連携し、学校での大卒就職ジョブサポーターによる個別職業相談や企業説明会の開催を行うなど、岐阜新卒応援ハローワークが主体となって、新規学卒者及び既卒者（以下「新規学卒者等」という。）と中小企業との積極的なマッチングに重点を置きつつ、支援を実施しているところである。

◆ 就職内定状況の推移

県内の大学・短大（以下「大学等」という。）の平成23年3月卒業予定者の11月末現在の状況について、就職内定率は56.2%で前年同期に比べ1.8ポイント低下した。

これは、就職内定者数では、求人数の減少や昨年度に引き続き、企業の採用選考基準が厳しいこと等の要因により2,573人と前年同期に比べ4.7%の減少となり、就職内定率は昨年度に引き続き厳しい状況となっている。

◆ 今後の見通しと対策

今後は、

- ① 希望職種にこだわる学生がいる一方、他の職種にも視野を広げて活動する学生がいる
- ② 未内定の学生が危機感を感じ、積極的な就職活動をするようになっている
- ③ 専門職種による就職を希望している学生は、介護福祉関係が1月、医療関係が2月～3月に国家試験があり、その結果により採用内定を得る学生が増加する

等から就職内定者数は増加する。

しかしながら、そうした学生以外については、求人の減少もあって、厳しい状況が予想される。このため、岐阜労働局及びハローワークでは、職員が未内定の学生に対して職業相談、求人情

報の提供等積極的な就職支援を行うとともに、昨年9月24日に開設した「岐阜新卒応援ハローワーク」やハローワーク岐阜・大垣・多治見・高山・関・美濃加茂・中津川に配置した大卒就職ジョブサポーターが、県内の大学等を担当者制により、

- ① 大学等を訪問し、学校での未内定学生との個別職業相談を実施
- ② ハローワークの窓口では、学生就職支援システムを活用し全国の求人情報の提供や個別職業相談を実施
- ③ 大学等からの依頼による個別求人開拓
- ④ 大学等又は岐阜新卒応援ハローワークでのミニセミナー（面接指導、履歴書の添削等）の開催
- ⑤ 岐阜新卒応援ハローワークでの臨床心理士による心理的な相談

を実施しつつ、支援をしている。

また、厳しい就職環境を踏まえ、平成22年11月16日～12月15日を「集中取組期間」とし、ハローワークにおいて

- ① 中小企業を重点に企業訪問等による求人開拓の実施
- ② 学校への積極的な出張相談
- ③ 求人票記載内容に加え、中小企業の魅力を記入した「企業PR情報」を、企業の協力を得て作成し、新規学卒者等への提供

等を実施したところであり、この期間終了後も引き続き、これらの取組を実施している。

1 就職状況等の概要について

【大学・短大】（別添の【表1】参照）

- (1) 卒業予定者数は、5,682人で前年同期に比べ4.8%減少。
 - (2) 就職希望者数は、4,577人で前年同期に比べ1.6%減少。
 - (3) 就職内定者数は、2,573人で前年同期に比べ4.7%減少。
 - (4) 未内定者数は、2,004人で前年同期に比べ2.7%増加。
 - (5) 就職内定率は、56.2%で前年同期に比べ1.8ポイント低下。
- 《参考》平成22年3月末の就職率は、91.1%であった。

【大学】（別添の【表2】参照）

- (1) 卒業予定者数は、4,216人で前年同期に比べ0.6%減少。
 - (2) 就職希望者数は、3,311人で前年同期に比べ3.9%増加。
 - (3) 就職内定者数は、1,813人で前年同期に比べ3.6%減少。
 - (4) 未内定者数は、1,498人で前年同期に比べ14.5%増加。
 - (5) 就職内定率は、54.8%で前年同期に比べ4.2ポイント低下。
- 《参考》平成22年3月末の就職率は、90.5%であった。

【短大】（別添の【表3】参照）

- (1) 卒業予定者数は、1,466人で前年同期に比べ15.0%減少。
 - (2) 就職希望者数は、1,266人で前年同期に比べ13.5%減少。
 - (3) 就職内定者数は、760人で前年同期に比べ7.2%減少。
 - (4) 未内定者数は、506人で前年同期に比べ21.4%減少。
 - (5) 就職内定率は、60.0%で前年同期に比べ4.0ポイント上昇。
- 《参考》平成22年3月末の就職率は、92.2%であった。

※ この調査は、岐阜県内の大学等24校が、学生からの報告等により把握している状況等について、大学等の協力を得て岐阜労働局が把握し取りまとめたものです。

なお、厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」は、抽出調査として実施しており、調査方法等が異なることから、この調査と直接数値を比較できるものではありません。

2 大学・短大別の就職状況等の特徴について

(1) 大学

① 就職内定率は54.8%で前年同期に比べ4.2ポイント低下となっている。

この要因は、専門職種以外により就職を希望している学生について、求人の減少に加え昨年度と同様に企業の採用選考基準が厳しいことから、就職内定者数が減少したためであり、全体の就職内定者数は1,813人と前年同期に比べ3.6%減少となったことによる。

② 求人の減少は、景気の先行きが不透明感が生じていることが影響し、最小限の補充に止める企業が見受けられるためである。

(2) 短大

① 就職内定率は60.0%で前年同期に比べ4.0ポイント上昇となっている。

② 就職内定者数については、

ア 専門職種の業界で、

・ 企業の業績不振により離職した方が他の企業に再就職するため、新規学卒者の採用枠が減っている

という状況が見受けられる。

イ 昨年度に引き続き、事務・販売職は最小限の補充となっている。

等から求人が減少し、応募者の競争倍率が高くなるとともに、採用基準が厳しくなっているため採用内定が得られにくくなり、就職内定者数は減少している。

③ 就職内定者数は減少したものの、卒業予定者数の減少と専攻課程の学年延長等により就職希望者数が減少したため、就職内定率は前年同期に比べ4.0ポイント上昇となった。

(参 考)

1 就職希望者数は、大学・短大等又はハローワークの紹介により就職を希望する学生の状況を取りまとめたものである。

2 平成23年3月大学等卒業者の採用内定開始時期は、「大学卒業予定者・大学院修士課程修了予定者等の採用選考に関する企業の倫理憲章」において、次のとおり定められている。

○ 大学・短大等 平成22年10月1日以降

3 調査時期及び発表時期

【調査時期】	【発表時期】
10月1日	11月中旬
11月末	1月中旬
1月末	3月中旬
3月末	5月中旬

4 新規学校卒業者への支援だけでなく、卒業後3年以内の既卒者についても、3年以内既卒者対象奨励金の活用も含めた就職支援を行っています。

○ 3年以内既卒者対象奨励金活用状況（平成22年12月28日現在）

① 求人数：2,110人、②対象者数：1,081人、③ 就職者数：222人

平成23年3月新規大学等卒業者の就職状況(岐阜県)

《大学・短大》

【平成22年11月末現在】

【表1】

平成21年度 (平成22年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	5,968	4,651	2,699	1,952	58.0
平成22年度 (平成23年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	5,682	4,577	2,573	2,004	56.2
対前年度比(%、P)	▲ 4.8	▲ 1.6	▲ 4.7	2.7	▲ 1.8

《大学のみのみ》

【平成22年11月末現在】

【表2】

平成21年度 (平成22年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	4,243	3,188	1,880	1,308	59.0
平成22年度 (平成23年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	4,216	3,311	1,813	1,498	54.8
対前年度比(%、P)	▲ 0.6	3.9	▲ 3.6	14.5	▲ 4.2

《短大のみのみ》

【平成22年11月末現在】

【表3】

平成21年度 (平成22年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	1,725	1,463	819	644	56.0
平成22年度 (平成23年3月卒)	卒業予定者数	就職希望者数	内定者数	未内定者数	就職内定率(%)
	1,466	1,266	760	506	60.0
対前年度比(%、P)	▲ 15.0	▲ 13.5	▲ 7.2	▲ 21.4	4.0

※ 上記就職状況は、各年度の同時期における数値である。

※ 公表については、平成22年3月卒業者の平成22年3月末現在(前年同期の就職状況を含む)から集計を開始した。